

# 地質ニュース

昭和46年11月

第207号

1971

旅と地学	九州路をゆく～薩摩路～……………原田種成・1
トピックス	新しい石油掘さく装置の話……………小鯛桂 一・12
	岩石海底におけるST式採泥器の使用について……………佐藤孫七・14
	顕微鏡下の岩石⑦ 領家変成岩……………片田正義 人郎・16
講座	高温・高圧のはなし⑩……………針谷宥・28
国際会議	アジア沿海鉱物資源共同探査調整委員会(CCOP) 第8回会合に参加して……………佐野浚 一・20
海外事情	ブラジルの地質②……………杉尾憲一郎・37
	南極大陸の歴史を探る②～氷床の層序学～……………木崎甲子郎・52
	書庫からの便り⑧……………資料室・61
	地学と切手……………36

編集 地質調査所

表紙の写真

## 紡錘虫

紡錘虫は原生動物の有孔虫類に属し 後期古生代のユーラシア・アメリカの大地向斜地帯および それに近接する地向斜の海域で 石炭紀の小型有孔虫から進化し 石炭紀から二疊紀にかけて栄え 二疊紀末に絶滅している。その急速な形態発達 は 100属以上5,000種におよぶ種属に分化し 後期古生代の有効な示準化石である。

写真は 岐阜県赤坂産の二疊紀後期の紡錘虫であり その大部分は *Yabeina globosa* (YABE) で *Neoschwagerina okubo* MORIKAWA & SUZUKI? を伴う 前者と同種のもの は日本 カンボジア 中国南部のアジア地域に産出する。わが国では北上山地 関東山地 赤坂四国等の秩父古生層の石灰岩から知られている。

*Yabeina globosa* (YABE) は 一般に長さ6.3～8.6mm 幅5.5～6.2mm 長/幅1.3～1.7 殻の巻数14～20全体の形として球形をしている。赤坂では この種に伴うものとしては前述のもの以外に *Yabeina katoi*, *Neoschwagerina margaritae* etc. がある。

*Yabeina* は紡錘虫の最後の仲間であるといえるであろう。

(文:大阪出張所 宮村 学)

発行 株式会社 実業公報社